



伊万里実業高校生が 短編映画を制作

伊万里実業高校商業キャンパスを3月に卒業した3年生22人が、課題研究の授業を通して、短編映画『恋の狩りも』の制作をしました。この作品は、コロナ禍で思い通りに高校生活を送れなかった3年生の生徒が、最後にプロモーション映像を作るといって、青春学園ドラマ仕立てになっています。

2月11日に市民図書館で開催された特別試写会には、制作を指導したプロの映像クリエイターで株式会社いまココ代表取締役の井手広法さん（波多津町出身）が登場。井手さんは、「生徒たちのアイデアをもとにシナリオを作った、伊万里素材100割の映像です」とあいさつしました。



↑井手さん（左）と実業高校の土田昂平さん（中央）、大川内優海星さん

教えて！伊万里市プログラミング教育

●問合先 学校教育課学校教育係（☎23-3185）

プログラミング教育って何？

現在、身の回りには、多くの電化製品があふれています。その製品には、コンピュータが内蔵されていて、人々の生活を便利で快適にしています。このコンピュータは、人が命令（プログラム）を与えることで作動します。この命令を与えることが、『プログラミング』です。つまり、プログラミング教育とは、コンピュータの仕組みの一端を知ることです。

なぜ、勉強するの？

学習指導要領の改訂により、情報活用能力は、言語能力と同様に、『学習の基盤となる資質・能力』と位置づけられました。そこで、子どもたちがプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身につけるため、計画的な学習活動を実施していきます。

伊万里ではどうしてるの？

令和2年度に、伊万里市プログラミング推進委員会を組織し、『どの先生にも、気軽に



↑プログラミングの授業の様子

無理なく、プログラミング教育が行える』ことを目的に活動してきました。委員会では、各学校でプログラミング教育が実践できるよう、授業の展開例をまとめた『ガイドブック』を作成しました。さらに、授業で活用できる教材も作成しています。また、実際の授業を先生に公開し、イメージを持つてもらい、疑問点などを検討してきました。

この活動を通して、すべての学校でプログラミング教育を実践し、プログラミングのコンテストに子どもたちがたくさん応募し、多くの賞を受賞してほしいと考えています。伊万里から、世界で活躍する人が多く出てくれることを期待しています。

郷土の文化財

伊万里・鍋島ギャラリーの名宝⑫

●問合先 生涯学習課歴史民俗資料館（☎22-7107）

色絵桜花橘文皿（古伊万里）

今月は、色絵桜花橘文皿を紹介いたします。1690〜1710年代に作られた古伊万里です。

染付に赤、黄、緑などの上絵の具と金彩を用いた金欄手古伊万里です。余白が多いのは、初期の金欄手古伊万里の特徴です。

皿の内側は、二重の圏線で区画され、圏線の中には、ぼたんが描かれています。圏線のまわりには、染付で岩を描き、そこに根を張る桜やたちばなを描いています。これは左近の桜と右近のたちばなといい、天皇がいる宮中の正殿である紫宸殿の前に植えられた一對の花木で、みやびやかな組み合わせです。

桜やたちばなに重なるように、二重圏線の中を塗りつぶした太い圏線を据え、

圏線の中に皇室の象徴でもある菊花を六方に配し、唐草を金彩で描いています。裏文様は、丁寧に描かれた梅の折れ枝を四方に配しています。高台の内側にも染付で描かれた二重の圏線があり、9か所のハリ支え痕があります。

上品で、華やかさがある古伊万里の名品です。
●伊万里・鍋島ギャラリー
※入館料は無料です。
（☎22-2267）



→色絵桜花橘文皿